



兵庫あおのだより

独立行政法人 国立病院機構 兵庫あおの病院

夏・秋季合併号(第96号)

令和2年9月

〒675-1327

兵庫県小野市市場町 926-453

TEL 0794-62-5533



【加古川市平荘町西山にて】 写真提供者 都倉 昇

夏の空と言えば青空に入道雲を思い起こされる方も多いと思います。猛暑が続く八月も終わりに近いある日、栗畑でふと空を見上げると積乱雲が発達し、まさに青空いっぱい到我々を見下ろす入道の様になっていました。猛暑日が続いているとは言え、秋が着実にやって来ている情景を1枚撮ってみました。

新型コロナウイルス対策の取り組み	外来部門	2
病棟の新型コロナウイルスの院内感染防止対策	西2病棟 看護師 古谷 有里	3
重心病棟患者さん及びご家族に対する面会等取り組み状況について	療育指導室	3
新型コロナウイルスに対する取り組み	リハビリテーション科	4
新型コロナウイルス感染症の取り組み(3密防止)	感染防止委員会	5
外来診察・検査担当表		6

広報誌「兵庫あおのだより」季刊発行 編集：広報誌ホームページ編集委員会
病院ホームページ <https://hyogoano.hosp.go.jp>
Eメール：414-aono@mail.hosp.go.jp

新型コロナウイルス対策の取り組み

外来・医事部門

当院に来られる皆様に安心して利用していただくために「外来・医事部門」での取り組みを紹介します。

感染対策として、病院に持ち込まない、持ち帰らないために正面玄関で体温測定と健康チェックを実施しており、患者さんだけでなく、ご家族、付き添いの方、各業者の担当者など玄関を通られる全員にご協力いただいています。

また、対面での接触がある受付・会計窓口には透明のビニールシートを設置し、飛沫による感染防止を行っています。加えて、来院された方にはマスク着用をお願いしています。

正面玄関に手指消毒剤を2か所、受付に1か所設置し、来院・帰院される際、出る時に必ずお願いしています。(アルコール消毒禁の方用にノンアルコールの手指消毒剤も用意しています。) 病院は常に換気を行っており、全職員がマスクを装着し、患者さまと接する距離が近い場合は透明のシールドで仕切りを行い、ゴーグルを装着しています。

また、診察室前、待合室の椅子には、3密にならない様に椅子一人分離れて座っていただくため「×」の印を貼っています。以前は中央処置室に2名ずつ入っていただき採血や検査の説明をしていましたが、密にならないために一人ずつご案内しています。手すりなど接触する場所は、1日3回除菌剤で清掃しています。

発熱で来られた患者さまは別の待機場所を準備し、他の方と接触を減らすようにしています。新型コロナウイルス対応の病院ではありませんが、个人防护用具(キャップ、N95マスク、ゴーグル、手袋、ガウンなど)を装着して診療にあたっています。お電話でお問い合わせの方は外来診療時間と分けて対応していますので、ご心配なことがあれば相談してください。



病棟の新型コロナウイルスの院内感染防止対策

西2病棟 看護師 吉谷^{ふるたに} 有里^{ゆり}

病棟部門は、固定チームナーシングの2チーム制で看護を行っています。新型コロナウイルスに対する院内感染予防へ意識と実践の強化のために、毎朝スタッフ同士で”3密”回避の徹底を図る為の声掛けを行っています。特に、日常生活援助のシーツ交換や入浴介助時等、患者さんの移送を行う際は、チーム間の応援体制を中止し、チーム内でのペアリングを強化して行動しています。

休憩時間中も、食事時以外で職員間の会話を行う際はマスク着用を徹底しています。

また、病棟の環境整備も「1日1回及び汚染時」だったところ、「高頻度接触面を中心に1日3回」と強化し、手指消毒についても、“手指衛生の5つのタイミング”をお互いに声掛けしながら実践しています。

これから秋になりますが、季候の変化による新型コロナウイルスの感染状況の推移等についても着実に情報収集し、その情報を元に院内感染防止の対策に努め、患者様及び職員の健康を守っていきたいと考えています。

重心病棟における面会等取り組み状況について

療育指導室

新型コロナウイルスの感染拡大により重症心身障害児者病棟では、3月より面会中止となりました。面会できないご家族に対して、少しでも利用者の方の生活の様子を伝えようと、療育活動中の写真やメッセージカードを作成し郵送しました。

7月より面会が可能となりご家族が面会に来られました。約4ヶ月ぶりの再会に涙を流し喜ばれていたご家族もいらっしゃいました。ご家族から、「久しぶりだったけど、元気そうで本当に良かった。会えて嬉しかったです。」や「こんなコロナウイルスで大変な状況のなか、うちの子を預かってくれ

て本当にありがとうございます。感謝しています。」といった声が聞かれました。面会された利用者のご家族をみて、やはり、直接、顔を合わせて会うことは改めて大切だということを感じました。

8月より再び新型コロナウイルスの感染が拡大となり、面会できない状況となりましたが、利用者の方が安全で楽しい日常生活をおくれるように支援し、ご家族へは引き続き写真やメッセージカード等で様子を伝えることで安心して頂けるように努めていきたいと思っております。

- 感染対策
- ・ リハビリテーション科室内の定期的な換気
 - ・ リハビリテーション科室内の除菌剤による拭き掃除（朝昼夕の3回）
 - ・ 患者一人診療毎にベッド等の使用物品の除菌剤による拭き掃除
 - ・ 患者一人診療毎にセラピストは手指消毒を徹底
 - ・ 患者間、職員間、患者職員間のソーシャルディスタンスの徹底
 - ・ 言語聴覚士は全ての診療で、作業療法士と理学療法士は一部でフェイスシールドを装着



診療体制

外来診療

- ・ 原則、午前中ですが、小児科は15時から16時に実施しています。今後、予定時間を更に縮小し実施する予定です。
- ・ 外来予定時間に実施出来ない患者には、自宅で可能な練習や注意を指導する予定です。

入院診療

- ① 西1病棟患者：原則、午前中に実施しています。
- ② 重度心身障害者病棟患者：原則、午後実施しており、リハビリ室での対応は13時～14時のみです。

※ 外来診療と入院診療が重ならないように、病棟・病室で対応可能な患者は、なるべくリハビリ室への出棟を控えています。

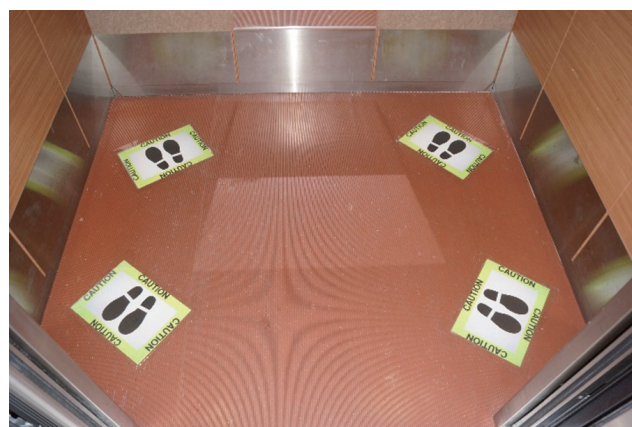
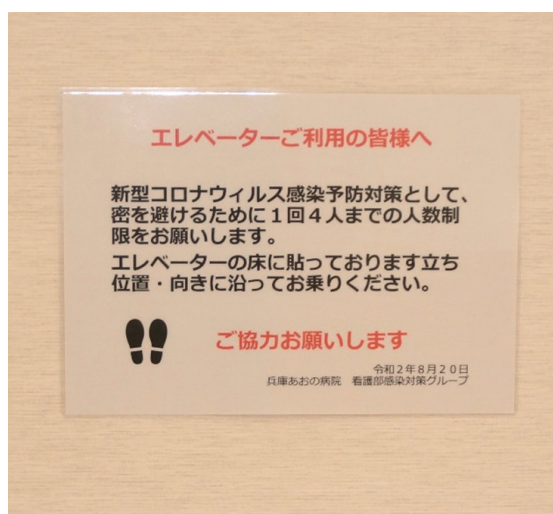
これらの対策は、現在のリハビリテーション科の診療を維持・継続するためです



新型コロナウイルス感染症の取り組み(3密防止)

感染防止委員会

看護部の感染対策グループでは、ニュースレター配布、ポスター掲示、エレベーターでの密集防止対策を行っています。



エレベーター床に足型を貼り利用者に立ち位置と人数の制限を依頼。

兵庫あおの病院 診察・検査担当表

令和2年9月1日～

診療科		月	火	水	木	金	土
内科	午前	診察1	八幡 知之	中原 由紀子	陣内 研二	浅香 隆久	藤本 壮之
		診察2	義富 辰夫	石田 純一郎*	藤本 壮之	中原 由紀子	松尾 洋介
		診察3	斉藤 克寛	中山 昌彦*	義富 辰夫*	義富 辰夫*	中山 昌彦*
	午後	義富 辰夫*	中山 昌彦*	義富 辰夫*	義富 辰夫*		
外科		診察5	村松 三四郎	平井 二郎	村松 三四郎	平井 二郎	李 震中
整形外科		診察6		平井 和雄*	平井 和雄* (隔週)		常深(午前)/ 担当医(午後) 予約制
リハビリテーション科		診察5	村松 三四郎	平井 二郎	村松 三四郎	平井 二郎	李 震中
小児科		診察7				木藤 嘉彦	
専門 外来	心身症外来						郷間 英世◇
	呼吸器・血管外科			平井 二郎*		平井 二郎*	
	内分泌・アレルギー外来 (午後)			木藤 嘉彦*		木藤 嘉彦*	
	渡航外来 (午後)			浅香 隆久*		八幡 知之*	

診療受付は平日の午前8:30～午前11:30です。

※印の外来診療は予約診療です。予約を取り、予約票をお持ち下さい。ただし、初診・急病の場合は予約なしでも、診察を行っています。

◇印の外来診療は予約患者様のための診察となります。(初診の方の診察は行っていません)

診療担当医が都合により変更となる場合がありますが、ご了承下さい。

患者様の状態により、診察の順番が前後する場合がありますがご了承下さい。

整形外科診察日には、リハビリテーション科の診察は休診となりますが、リハビリテーション科患者様の診察も行います。

検査担当表

検査内容	月	火	水	木	金
胃カメラ(午前)				服部 三太	
大腸ファイバー(午後)				服部 三太	

※検査はすべて予約診療です。

入院患者様診療

診療科	月	火	水	木	金
小児科			山本 暢之	末松 正也 大矢 暁 (交替制)	岡本 賢治 田中 誠治 (交替制)
小児外科	尾藤 祐子 大片 祐一 曾田 洋輔 富岡 雄一郎 植村 光太郎 渡部 彩 吉村 翔平 (交代制)			竹本 正和	尾藤 祐子 大片 祐一 曾田 洋輔 富岡 雄一郎 植村 光太郎 渡部 彩 吉村 翔平 (交代制)
形成外科			藤井 美樹 (毎月第3週)		
皮膚科					大塚 晴彦
耳鼻いんこう科			吉本 公一郎		
歯科	松村 恵実			小紫 香代	木本 明

兵庫あおの病院 電話 0794-62-5533 (代)